

スマート農業マッチングプラットフォーム
産地課題

項目	記入欄
県民局 (センター) 名	丹波県民局 (丹波農業改良普及センター)
市町名	丹波篠山市
対象品目 ・規模	黒大豆 (750ha) ・山の芋 (20ha)
対象とする 産地の特徴	昼夜の温度差が大きい盆地特有の気候と肥沃な土壌により、水稲、黒大豆、黒枝豆、山の芋、栗など、全国的に有名な農産物を多く栽培している。
テーマ名	気象変動に対応した環境モニタリング技術の検討
カテゴリー	① ドローン ② 経営・生産管理システム ③ トラクター農機 ④ 自動操舵システム ⑤ 自動操舵トラクター ⑥ 高性能田植機 ⑦ リモコン草刈機 ⑧ 高性能コンバイン ⑨ アグリスーツ ⑩ ほ場・施設環境モニタリング ⑪ 水管理システム ⑫ 畜産 ⑬ その他農産関係
スマート化が 必要な理由	黒大豆及び山の芋を安定的に生産するためには、適期灌水による土壌水分管理が重要である。そこで、環境モニタリング機器 (土壌水分センサー) を活用し、実測値に基づいた適期灌水を実現することにより、管内特産品の収量増加と品質向上につなげる。
産地課題の 概要 (これまでの 取組経緯など)	令和2年度から、黒大豆栽培ほ場 (11か所) 及び山の芋ほ場 (6か所) に土壌複合センサー「Field Server FS-2300」(ベジタリア株式会社) を設置し、産地として適期灌水に向けた取組を行っている。しかし、NTTドコモが提供している3Gサービス「FOMA」が令和8年3月31日にサービスを終了することで、それ以降は本機の継続利用ができないことが分かっている。 そこで、令和8年度以降の代替機導入に向けて、令和7年度は環境モニタリング機器の比較検討を進めたい。
自由記載	関係機関 (JA、市、県) を対象とした勉強会の実施を希望。 【内容案】 土壌水分センサーを取り扱う各種メーカーからの商品説明 等